



<テーマ> 違いの中にキリストを告白する群れ

～ 響き合う礼拝とひろば ～

<年間テーマ> 主に望みをおき、出会い結び合わされて

< 聖 句 >

イザヤ書 40:28～31

～主に望みをおく人は新たな力を得、鷲のように翼を張って上る。
走っても弱ることなく、歩いても疲れない。

エフェソの信徒への手紙 4:16

キリストにより、体全体は、あらゆる節々が補い合うことによってしっかり
組み合わされ、結び合わされて、おのおの部分は分に応じて働いて体を成
長させ、自ら愛によって造り上げられてゆくのです。

「イエスのところに戻ってきた人」

イエスの一行がエルサレムに向かう途上、サマリアとガリラヤの間のある村にいた重い皮膚病を患っている10人の人々が遠くに立ちながらイエスに憐れみを求めました。イエスが、祭司のところに行ってみせるように、と言うと彼らは出発しますが、その途中で病いが癒されて行きました。その10人の内、一人だけが大声で神を賛美しながらイエスのところに戻って来て、ひれ伏し感謝しました。サマリア人でした。「この外国人のほかに神を賛美するために戻って来た者はいないのか。」このイエスの言葉には叱責というより残念さが表されているように思います。10人全員癒されて本当によかったと思います。けれども神の関わりはそれでは終わっていないのです。戻って来た人は、イエスに出会い、自分に起こったことを通して、神が自分を受け入れ愛し伴って下さっていると受け取ったのではないのでしょうか。それを爆発的、情熱的とも言える賛美の姿でイエスに伝えることができました。そこにいて下さったイエスに。そして、イエスの言葉を受けます。「あなたの信仰があなたを救った」。イエスのところに戻って来たからこそ、あなたのその神への信仰、信頼、賛美、感謝が今あなたを救っているのだ、との言葉が聞けたのです。「立ち上がって、行きなさい」

【井形英絵】

日本バプテスト連盟

神戸バプテスト教会

牧 師 井形 英絵

主 日 礼 拝

毎日曜日 午前 10:30～11:45

共育のひろば

第1・2日曜日 午前 11:45～12:40(成人クラスA・B・C)

第2・3・4日曜日 午前 11:45～12:40 (小学生クラス)

幼稚園C・S

日曜日 午前 9:00～10:20(9月8日、29日)

ひまわりひろば

日曜日 午前 9:00～10:20(9月8日、29日)

祈 禱 会

毎水曜日 午後 19:00～20:15

教会についてのお問い合わせ、バプテスマの希望や他教会からの転入、またご相談のある方は
牧師、又は教会事務局までご連絡ください。



〒650-0003 神戸市中央区山本通 1-7-27 TEL078-231-7187 FAX078-221-5252

ホームページ: kobe-church.com 事務局Eメール: jimukyoku@kobe-church.com

祈りの課題

- 1、神戸バプテスト教会 2024 年度福音宣教と諸計画諸活動のために。
- 2、2024 年度 1 学期終了の感謝と夏休み中の光の丘幼稚園園児・保護者・教職員を覚えて。
- 3、井形英絵牧師の働きと健康が守られますように。
- 4、能登半島地震で被災された方々、支援にあたっておられる方々のために
- 5、イスラエル、パレスチナ、スーダン、ミャンマー、アフガニスタン、ウクライナとロシアなど紛争と戦争の只中
にいる方々の命が守られますように。すべての人々のいのちが尊重される自由と平和が実現しますように
- 6、台湾地震、モロッコ、リビアの災害、トルコ・シリア大地震で被災された方々の命と日々の生活が守られます
ように。
- 7、子どもたちの心と体の成長が守られますように。
- 8、病の中にある方、療養中の方、その方々を支えておられるご家族のために。
- 9、困難の中にいる方々と共に生きるすべてのキリスト教会と信徒の信仰生活の守りのために。
- 10、新会堂建築計画の導き。会堂建築委員会の働きのために。
- 11、これからの神戸教会のために。教会員が共に語り合い、主の御心を求めることができますように。

【連盟・連合・他教会の祈り】

◆日本バプテスト連盟の全国 317 の教会・伝道所のために。特に連盟の機構改革と新しい体制での働きのために。

◆関西地方教会連合の 36 教会のために。2024 年度の連合の働きのために。

交読 「伝道者の足」 …イザヤ書 52・40 章より…

いかに美しいことか、山々を歩き巡り、良い知らせを伝える者の足は。

彼は平和を告げ、恵みの良い知らせを伝え、救いを告げ、

あなたの神は王となられた、と、シオンに向かって呼ばれる。

その声に、あなたの見張りは声をあげ、皆共に、喜び歌う。

彼らは目の当たりに見る、主がシオンに帰られるのを。

主は、聖なる御腕の力を、国々の民の目にあらわにされた。

地の果てまで、すべての人が、わたしたちの神の救いを仰ぐ。

呼びかけよ、と声は言う。わたしは言う、何と呼びかけたらよいのか、と。

肉なる者はみな、草に等しい。永らえても、すべては野の花のようなもの。

草は枯れ、花はしぼむ。主の風が吹きつけたのだ。この民は草に等しい。

草は枯れ、花はしぼむが、わたしたちの神の言葉はとこしえに立つ。

高い山に登れ、良い知らせをシオンに伝える者よ。

力を振るって声をあげよ、良い知らせをエルサレムに伝える者よ。

(一同) 声をあげよ、恐れるな、ユダの町々に告げよ。